

## 情 報 公 開 文 書

研究の名称	JALSG 参加施設において新規に発症した Acute myeloid leukemia (AML)、Myelodysplastic syndromes (MDS)、Chronic yelomonocytic leukemia (CMML) の治療法と患者側因子が生存割合に及ぼす影響を評価する観察研究 —JALSG AML/MDS/CMML Clinical Observational Study (JALSG-CS-25)— (JALSG-CS-25 研究) (多施設共同研究)
受付番号	3 9 4
研究機関の名称	富山赤十字病院
研究責任者	富山赤十字病院 第1血液内科部長 黒川敏郎
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 富山赤十字病院で新たに診断された 16 歳以上の未治療の AML、MDS、CMML 患者さんを対象とします。</p> <p><b>【研究の目的】</b> JALSG (日本成人白血病治療共同研究グループ) 参加施設で新規に診断された、急性骨髄性白血病 (AML)、骨髄異形成症候群 (MDS)、慢性骨髄単球性白血病 (CMML) を登録し、それぞれの疾患の予後を確認し、治療法と患者側因子が生存割合に及ぼす影響を検討します。観察期間は5年間であり、JALSG で過去に遂行している AML、MDS、CMML 患者に対する観察研究 CS-11 (6,567 例)、CS-17 (6,536 例) との比較による予後の経時的変化の解析も行います。</p> <p><b>【研究方法】</b> 医療介入を行わない前向き臨床観察研究。 個人を識別できる情報 (氏名、住所、生年月日等) を削除し独自の符号を付し、プライバシーの保護には細心の注意を払います。</p> <p><b>【研究期間】</b> 承認後～2035 年 3 月 31 日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 学会発表又は論文等で公開予定。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法	<p>主要評価項目：疾患別の予後を確認</p> <p>副次的評価項目：治療薬・支持療法による予後への影響、同種造血幹細胞移植施行の有無・合併症の確認、患者依存症・高齢者評価指標と治療効果の確認、遺伝子情報による治療効果・予後の確認</p>
試料・情報の管理責任者	富山赤十字病院 第1血液内科部長 黒川敏郎
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外 (試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む) を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望および個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p style="text-align: center;">担 当 者 富山赤十字病院 第1血液内科部長 黒川敏郎</p> <p style="text-align: center;">電 話 番 号 076-433-2222</p> <p style="text-align: center;">受 付 時 間 平日 14 時～16 時</p>